

平成25年5月13日
航空局航空戦略課国際企画室
空港施設課

モンゴルにおける新空港プロジェクトの我が国企業による受注について

- 我が国企業（三菱商事、千代田化工の共同企業体）は、モンゴルの首都ウランバートルにおける新空港の建設プロジェクトを受注致しましたので、お知らせいたします。
- 本プロジェクトは、既存空港の地理的条件（その立地条件により航空機の離着陸が制限されている）を改善するため、日本の技術と資金を活用する本邦技術活用条件（STEP）の円借款により、新空港を建設し、信頼性・安全性の改善の向上を図るとともに、増大する航空需要に対応するものであり、モンゴルの更なる経済発展にとり、大きな意義を有するものです。
- 航空局は、これまで空港整備・運営や航空管制システム等の空港インフラについて、アジアを中心とした海外への展開を推進しており、航空関係インフラの海外展開の取り組みの強化を図っています。モンゴルについても、空港整備に関する研修生の受け入れ（5名）や専門家派遣（3名）等を実施しています。
- 本件に対する今後の支援はもとより、引き続き広く海外へのインフラ展開の推進に向け取り組んで参ります。

（人数は実績集計）

【プロジェクト概要】

- ・ 事業名：新ウランバートル国際空港建設事業
- ・ 契約金額：約 500 億円
- ・ 主な事業内容：滑走路 1 本（3,600m）、旅客ターミナルビル（33,300㎡）等
- ・ スケジュール：2016 年内の完工を目標

問い合わせ先：国土交通省 航空局 航空戦略課 国際企画室
専門官 荒木（内線 48-189）
空港施設課
課長補佐 本宮（内線 49-253）
代表 03-5253-8111
直通 03-5253-8695
FAX 03-5253-1656